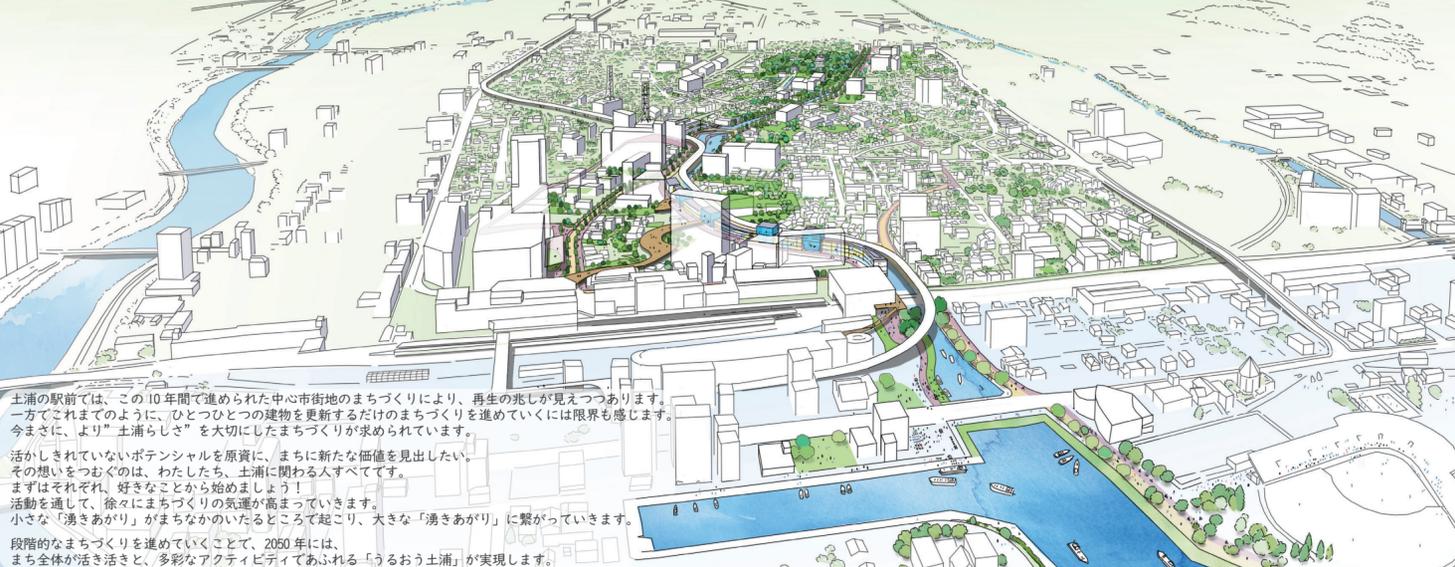


湧きあがり、うるおう土浦



土浦の駅前では、この10年間で進められた中心市街地のまちづくりにより、再生の兆しが見えつつあります。一方でこれまでのように、ひとつひとつの建物を更新するだけのまちづくりを進めていくには限界も感じます。今まさに、より「土浦らしさ」を大切にしたいまちづくりが求められています。

活かされていないポテンシャルを原質に、まちに新たな価値を見出したい。その想いをつぶくのは、わたしたち、土浦に関わる人すべてです。まずはそれぞれ、好きなことから始めましょう！活動を通じて、徐々にまちづくりの気運が高まっていきます。小さな「湧きあがり」がまちなかのいたるところで起こり、大きな「湧きあがり」に繋がっていきます。

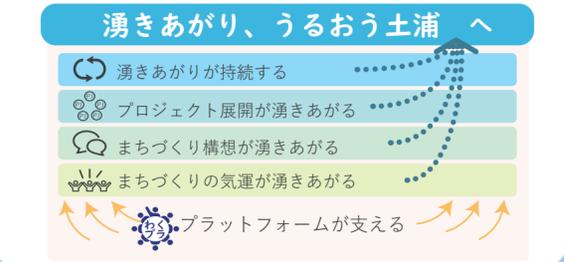
段階的なまちづくりを進めていくことで、2050年には、まち全体が活き活きと、多彩なアクティビティであふれる「うるおう土浦」が実現します。

「湧きあがり、うるおう土浦」とは

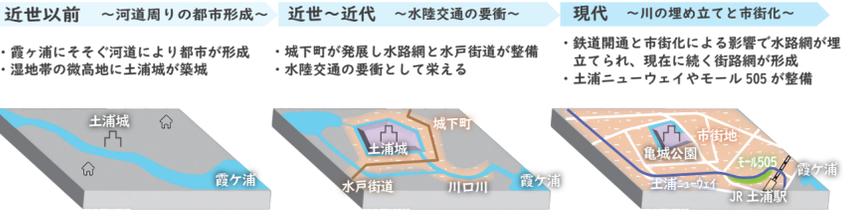
【ポテンシャルへの着目】
市民によるサークル・まちづくり活動や積み重ねられてきた都市ストックに着目し、市民主体の「倶楽部活動」やまちの遺産の再評価によりまちづくりの気運が高まる。

【まちづくりの推進力】
土浦に関わる人々の想いを「プラットフォーム」が支えながら川口川の再生をはじめとする、様々なまちづくりプロジェクトが推進される。

【2050年の土浦のまちの姿】
当初は身近な親しみやすいプロジェクトが生まれるだけかもしれないが、それでもまちが変わることへの充実感を多くの関係者が実感する。プロジェクトが増えてくるとともに、まち全体を変えようという気運も生まれ、大きなプロジェクトへと発展していく。そこには「川口川の形成してきたまちの骨格」が再びはっきりと現れ、水辺や歴史的な環境が活かされたり、新しい移動環境が生まれたりと、プラットフォームから生み出された様々な価値があふれる「うるおう土浦」になる。



資源が積み重ねられた土浦の成り立ち



川口川の埋め立てにより、水辺の環境と記憶が失われつつある。近年は駅前の建物の高層化とまちの空洞化が進展し、新たなまちづくりの進め方が模索されている。

土浦が持っているポテンシャル



まちづくりの気運が湧きあがる

発足~初期期
好きなことから湧きあがる市民活動
市内では、市民主体の倶楽部活動がいくつか行われ、様々な地域活動の芽もあるが、もっと多くの人に気軽に楽しく参加してもらい、市民の力でまちを活性化したい！

既存の倶楽部活動、地域団体などと一緒にやりましょう！

このまちには実はこんな歴史があつて、
・茶話会を開催し、市民同士の情報交換を促進
・趣味レベルで気軽に参加できる体制の整備
・市民活動への興味が湧くイベントの開催

あらたな活動を湧きあがらせる



湧きあがりの仕組み

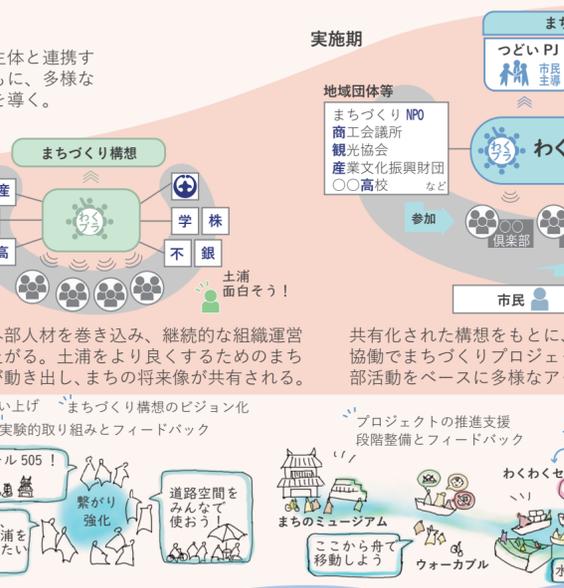
わくわくプラットフォーム〈通称：わくプラ〉をつくる

市民のまちへの想いを育み、市民の力を活かした、土浦らしいまちづくりの推進のため、土浦に関わる多様な主体と連携するプラットフォームを組織。プラットフォームは、倶楽部活動をはじめとした様々な市民活動を支援するとともに、多様な主体を巻き込んだ協議・活動を通じて、市民のまちへの想いや土浦らしさを反映したうるおいあるまちづくりを導く。

まちづくりとともに発展する「わくプラ」

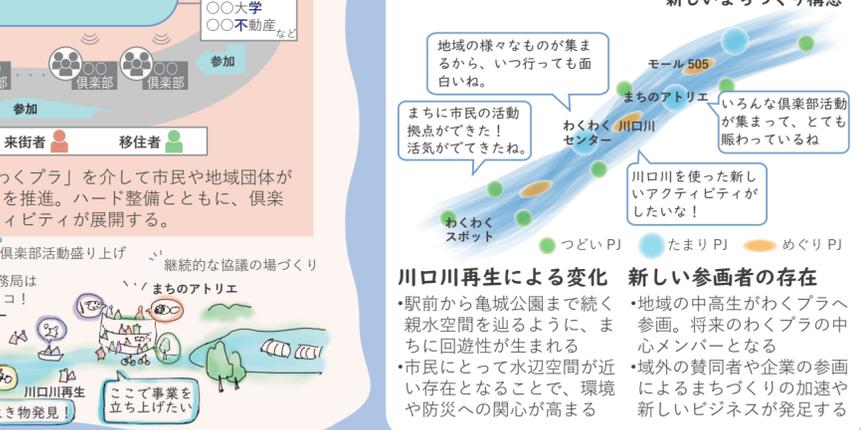


プロジェクト展開が湧きあがる



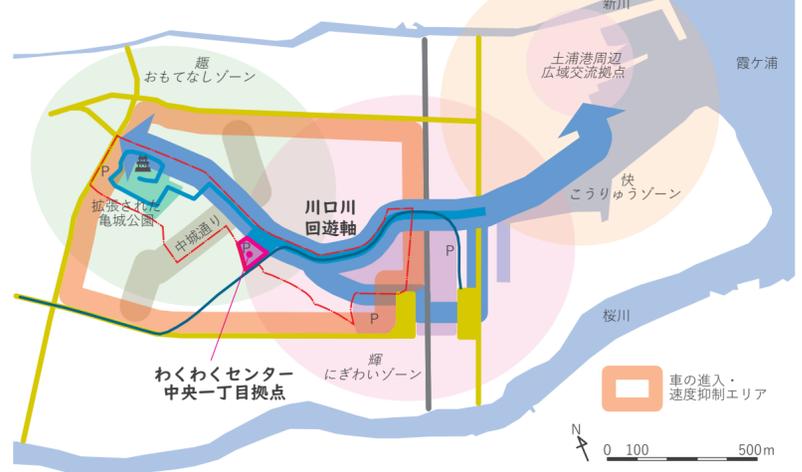
湧きあがり持続する

新しい土浦のまちづくり構想へ
うるおいある土浦のまちでは、多くの市民が倶楽部活動に参加し、水辺を中心にあちこちで活動が展開される。市民のまちへの愛着やまちづくりの気運が持続的に湧きあがり、新たなまちづくりへとつながっていく。



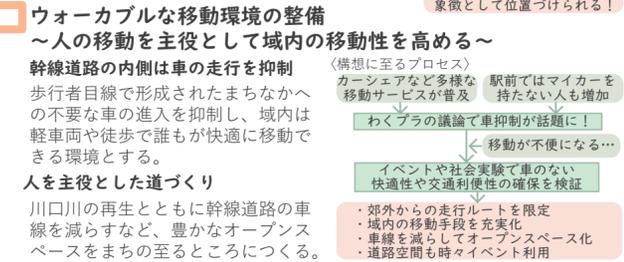
まちづくり構想が湧きあがる

構想期
わくプラが描く土浦の将来構想
郊外や近隣都市のように車に煩わされず川口川をはじめとした身近な水の風景を大切にしたい人が自然と集まり活き活きと過ごせるまち 土浦



ウォーカブルな移動環境の整備

~人の移動を主役として域内の移動性を高める~
幹線道路の内側は車の走行を抑制
歩行者目線で形成されたまちなかの不要な車の進入を抑制し、域内は軽車両や徒歩で誰もが快適に移動できる環境とする。



中央一丁目の拠点整備

~駅と亀城公園をつなぐわくわくセンター~
まちの結節点に新たな求心力を人の流れが集まる中央一丁目に、今の亀城プラザにある市民活動拠点機能を移転・集約し、水とオープンスペースに恵まれた倶楽部活動の活動・交流・発信拠点を設ける。

プロジェクト展開が湧きあがる



プロジェクト展開が湧きあがる

